

## ☆ 新年のご挨拶 ☆

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族の皆様と共に新年を無事に迎えられた事と思います。まずは今年の抱負を語る前に、エイベックスを取り巻く環境をお話いたします。昨年は、アメリカ・中国の貿易戦争を発端とした中国市場の自動車販売の急減速及び世界市場の冷え込み、また11月には電動化、自動運転等の100年に1度の大変革時代といわれている中、アイシン精機(株)様とアイシン・エイ・ダブリュ(株)様との生き残りをかけた経営統合、大型台風発生による水害での大規模な生産停止等、今まで以上に変化が激しい年になりました。そのような変化が激しい環境の中でも、皆様方一人一人が「顧客中心主義」（お客様に育てられ・お客様に評価して頂き・お客様に給料を頂く）を実践して頂き、常に良品を生産することを追及して頂いたことに心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

また私個人としてはお客様に大変恵まれた環境の中で仕事をさせて頂き、皆様に給料を支払ってきたことに改めてありがたい環境であることに気づき、お客様・従業員の皆様・地域の皆様に支えられ、本当に感謝の気持ちでいっぱい的一年でした。

しかしながら中長期的にみれば、エイベックスの主力商品であるオートマチックトランスミッションのバルブスプールは、自動車の急速な電動化の流れの中、電気自動車により将来的には減少、また、お客様の海外生産の加速による現地調達化、グローバル化に伴い激しい品質・価格での競争ととてつもないスピードで刻々と状況が変化し予断を許さない状況です。

取り巻く環境として変化が激しい年になりますが、2020年は世界ナンバー1の製品づくりの道筋=技術ロードマップ達成に向けた最も重要な年になってきます。

「世界中から仕事が集まる工場」「食品工場以上のきれいで美しいシンプル・スリム・コンパクトな工場」をコンセプトに、本社第三工場、桑名先進工場の立ち上げ等で大変忙しくはなりますが、明るい将来に向けた第一歩の年となります。

皆様とこれから先もこの日本国内で仕事ができ、100年続く会社を目指して今年のお願いを皆様にさせて頂きたいと思っております。エイベックスは経営ビジョン高精度小物・切削研削を「極める」プロフェッショナル集団を目指しております。時代が変化しても、生産する商品が変化しても「世界中から仕事が集まる工場」を目指し、「ぶれずに・こだわり」を持って「高精度小物・切削研削加工の技能・技術を極める」ことが会社を永続的に成長と繁栄に導くものと考えております。一人一人がプロ意識を持って仕事に取り組んでください。

# News Topics



2019年 12月20 日  
本社第三工場完成 引き渡し

3階建ての第三工場が完成しました。  
1階入出荷物・2階3階は検査室になります。第一工場と各階が連結されており作業効率も確保されております。

工場コンセプトは異物ゼロにこだわり必要な物以外は置かない・シンプルで明確な物の流れを追求した工場を目指していきます。

2019年 12月26日  
本社 食堂レイアウト変更

「社長報告会」を行う際に着席できない従業員さんもいることから、全員着席できるように本社食堂のレイアウト変更を行いました。また、異物混入のリスク低減を目的に現場の作業台での飲食を禁止しております。食事の際には3階食堂でお願いします。

70人→100人収容拡大



2020年 1月10 日  
成人の日 お祝い

4名の方が成人を迎えられました。社長からお祝い金をお渡しになりました。

皆様おめでとうございます。

河村 翔さん 生産技術室生産技術T  
中村 亮太さん 多度製造GⅡ°イオニアT  
野口 侑真さん 多度製造GシャフトT  
平野 飛雄雅さん 海津技術センター



祝 おめでとうございます

# 70周年記念特集

## ～AVEX 今昔物語～



会社の歴史とその当時の社会の出来事を振り返り、歴史の移り変わりを感じよう...

### 第8回は2008年です！この年、世間では...？

#### 【世界的金融危機-リーマンショック-発生】

9月15日にアメリカの投資銀行であるリーマン・ブラザーズ・ホールディングスが経営破綻したことが発端となり、連鎖的に世界規模の金融危機が発生しました。これは、前年よりアメリカの住宅バブル崩壊をきっかけに起きたレート証券・カードローン関連債券等多分野にわたる資産価格の暴落により、多大な損失を抱えたことが背景にあります。

日本では日経平均株価の大暴落を始め、大和生命保険等金融会社の倒産、更には世界的な経済の冷え込みから消費の落ち込みも進みました。そして金融不安で各種通貨から急速なアメリカ合衆国ドルの下落が進み、アメリカ経済への依存が強い輸出産業から大きなダメージが広がり、日本経済の大幅な景気後退へつながっていきました。

このリーマンショックは新卒の就職活動にも影響を及ぼし、それまで売り手市場だった就職状況は一転「就職氷河期」となりました。リーマンショック前に出ていた09年春卒業予定の学生の内定が取り消され、2010年卒業者の就職率が前年を7.6%下回る60.8%まで減少し、1948年からの統計以来最大の下げ幅を記録しました。



### そんな中、エイベックスは...？

#### 売上げが前年比7割の減少、しかし...

1996年からの大卒の新卒採用開始や2000年以降の中長期計画の作成、多度工場の稼働開始等で確実に売上を伸ばしていたエイベックスも、リーマンショックの影響を大いに受けることとなりました。

2007年の売上に対して、2008年の売上は前年比7割の減少となりました。

リストラもやむなし...と考えられるご時世の中、当時の2代目社長(現会長)の尽力により、1人もリストラを出すことなく売上回復を遂げました。これは「リストラで社員を切ることで、せっかく育てた人材が離れていってしまう。その時こそ、会社は終わりだ」という思いからで、社長自身の資産を切り崩してでも社員への給料を下げることなく、一人もやめさせることなく、リーマンショックの打撃を乗り越えました。

3年後には売上を回復させ、エイベックスは今もなお売上を右肩上がりに伸ばし続けています。(2018年度売上高:70.7億円)

